国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

Press Release

平成 30 年 3 月 2 日
東北生態系ネットワーク推進協議会

生態系ネットワーク講演会を開催
～人と自然が共生する岩木川に向けて～

〇東北生態系ネットワーク推進協議会※は、平成３０年３月１０日（土）つがる市内において、「人と自然が共生する岩木川に向けて」と題した講演会を開催します。
〇講演会では岩木川流域の豊かな自然を保全し、その恵みを活かした地域の魅力の高め方について、流域で活動をされている団体の取組報告などを通じて、岩木川流域における生態系ネットワーク形成のあり方について考えるきっかけづくりとして開催します。

※東北生態系ネットワーク推進協議会は、河川を基軸とした豊かで健全な生態系を保全し、さらに地域の価値と魅力の発見・向上につなげるため、多様な主体が連携・協働する場として平成２９年１２月に設立しました。

【開催概要】

■　開催日時：平成３０年３月１０日（土）１３：００～１６：３０
■　場　　所：イオンモールつがる柏　２階　イオンホール
　　青森県つがる市柏稲盛幾世４１
■　主な内容：
（１）基調講演『コウノトリと共に生きる～コウノトリ野生復帰の取組み～』
　　石田 敦史（いしだ あつし）　氏（兵庫県豊岡市　コウノトリ共生課　課長）
（２）話題提供『岩木川流域の自然と魅力』
　　東（あずま） 信行（のぶゆき）　氏（弘前大学　農学生命科学部　教授）
（３）岩木川流域の取組報告　（５事例：詳しくは別紙チラシ）
　　※五所川原農林高校の生徒にも取組を発表いただく予定です。

■　参加申し込みについて
定　員：100 名（先着順）
参加費：無料　※どなたでもご自由に参加いただけます。
（問い合わせ先と申込先が異なります。詳細は別紙チラシをご覧下さい。）

＜発表記者会：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会、青森県政記者会＞

＜問い合わせ先＞
東北生態系ネットワーク推進協議会事務局
国土交通省　東北地方整備局
河川部　河川環境課　課　　長　平山（ひらやま） 孝信（たかのぶ）（内線 3651）
課長補佐　八木（やぎ） 恵里（えり）（内線 3652）
電話：(代)022-225-2171　ＦＡＸ：022-215-3754

講演会

人と自然が共生する岩木川に向けて

― 生態系ネットワークを活かした魅力ある地域づくり―



平成30年3月10日（土） 午後1時～午後4時半（開場：午後12時半）

［会　場］ **イオンモールつがる柏　2階　イオンホール**（つがる市柏稲盛幾世 41）

［定　員］ 100 名（先着順）

［参加費］ 無料　※どなたでもご自由にご参加いただけます。

［主な内容（予定）］ ※発表者・発表内容等を変更する場合がありますので予めご了承ください。（敬称略）

基調講演『コウノトリと共に生きる ～コウノトリ野生復帰の取組み～』石田敦史 氏（兵庫県豊岡市 コウノトリ共生課 課長）

話題提供『岩木川流域の自然と魅力』東　信行 氏（弘前大学 農学生命科学部 教授）

岩木川流域の取組報告（5事例）

『つがる市内で確認された希少植物について』 山岸洋貴 氏（弘前大学 白神自然環境研究所 助教）
『五所川原農林高校の取組み』 青森県立五所川原農林高等学校
『フクロウと共存するリンゴ園の取組み』ムラノ千恵 氏（岩手大学大学院連合農学研究科）
『岩木川の自然を活かしたエコツーリズム』 高田敏幸 氏（岩木山自然学校 代表）
『岩木川流域の地域づくりの取組み』藤崎浩幸氏（弘前大学 農学生命科学部 教授）

［参加申込締切］ 3月 7 日（水） ※お申込先は裏面をご覧ください。

［主　催］ 東北生態系ネットワーク推進協議会（事務局：国土交通省 東北地方整備局 河川環境課）

本講演会は（公社）土木学会を通じて建設系 CPD プログラム（認定番号 JSCE-18-0118、単位数 3.3 単位）に認定されています。

［お問合せ先］国土交通省 東北地方整備局 河川環境課
〒980-8602 宮城県仙台市青葉区本町 3-3-1
電話 022-222-7398（直通）

岩木川は白神山地に源を発し、リンゴ園や水田を縫うように流れ、十三湖で日本海に注ぎます。流域には、ガン類やハクチョウ類などの渡り鳥たちを始めとする希少な生きもののすみかとなっている池沼やため池など、多様な自然が残されています。これらの豊かな自然を保全し、その恵みを上手に利活用した地域の魅力の高め方について、流域で活動をされている団体等のお話を通じて、皆様と一緒に考えるきっかけにしたいと思います。

プログラム（予定）

12:30　開場

13:00　開会あいさつ（国土交通省　東北地方整備局　河川環境課）

13:05　**取組紹介**　河川を基軸とした生態系ネットワークについて（国土交通省　東北地方整備局　河川環境課）

13:15　**基調講演**　『コウノトリと共に生きる　～コウノトリ野生復帰の取組み～』
石田敦史　氏（兵庫県豊岡市　コウノトリ共生課　課長）

13:55　**話題提供**　『岩木川流域の自然と魅力』東　信行　氏（弘前大学　農学生命科学部　教授）

（休憩）

14:45　**岩木川流域の取組報告**（5事例、各 15 分）

『つがる市内で確認された希少植物について』山岸洋貴　氏（弘前大学　白神自然環境研究所　助教）

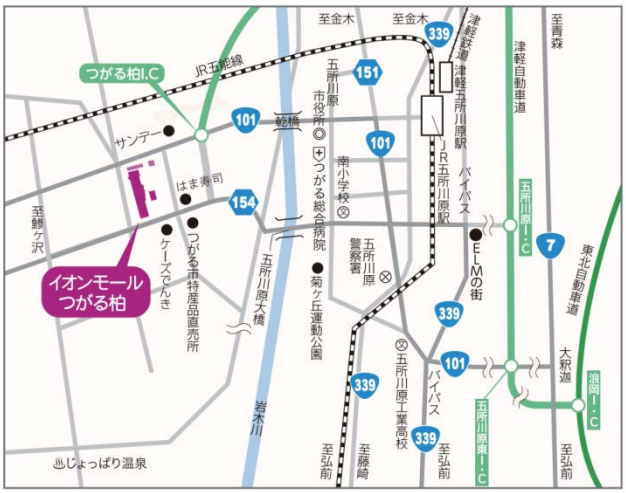
『五所川原農林高校の取組み』 青森県立五所川原農林高等学校

『フクロウと共存するリンゴ園の取組み』ムラノ千恵　氏（岩手大学大学院連合農学研究科）

『岩木川の自然を活かしたエコツーリズム』 高田敏幸　氏（岩木山自然学校　代表）

『岩木川流域の地域づくりの取組み』藤崎浩幸　氏（弘前大学　農学生命科学部　教授）

16:30　閉会



会場　イオンモールつがる柏　2階　イオンホール
（つがる市柏稲盛幾世 41）

●電車・バスでのご来場

・JR弘前駅より（五能線）～五所川原駅（弘南バスまたは無料シャトルバス）～イオンモールつがる柏（約 70 分）

・JR新青森駅より（JR 奥羽本線）～川部駅（JR 五能線）～五所川原駅（弘南バスまたは無料シャトルバス）～イオンモールつがる柏（約 90 分）

●お車でのご来場

東北自動車道_浪岡 IC から車で約 25 分
（津軽自動車道経由　つがる柏 IC から約 1 分）

■参加お申込について

参加をご希望の方は3月 7 日（水）までに、下記お申込先に以下の事項をFAX、Eメールのいずれかでお知らせください。お申込みは先着順で受付をいたします。定員に余裕がある場合には、当日、会場でも受付をいたします。

① **お名前**、（お名前の）**ふりがな**
② **ご所属**
③ **ご連絡先**（電話番号または、Eメールアドレス）

［**お申込先**］　公益財団法人日本生態系協会　講演会担当（亀田）
〒171-0021　東京都豊島区西池袋 2-30-20　音羽ビル
FAX　**03-5951-2974**　　E メール　**touhoku_econet@ecosys.or.jp**
※日本生態系協会は東北生態系ネットワーク推進協議会の事務局運営支援機関です。